

高信頼性ICタグ

試作と量産

機能を持つ試作品はさまざまありますが、今のトレンドとして、マイコンソフト、インターネットにからむのは必須と思っています。この世界はID認識することは常識ですが、センサなどとリンクすることも必須となります。

よく現場のニーズを吸い上げることが大事なことといわれますが、無線技術を扱うメーカーとそれを適用する現場ではかなりの距離感があると思っています。テクノロジーをよく翻訳して実際の現場に役にたつものを作成することはそう簡単なことではありません。

この機器がなければ上位の機器が成立しないというアプリケーションであれば、需要と供給の関係から見通しがよく立ちますが、新しいアプリケーションを開拓する場合はその機器がなくてもなんとかかすんでいることがよくあります。でも勇気と希望をもつことが大事なことと思います。

一品料理と言われる試作品から量産に向かう時はよく信頼性、コストを考えていきたいものです。あまりいきなり量産ということはないのですが、試作レベルから量産をよく考えた工夫を取り入れていくことが大事なことと思っています。